

1 授業等での活用事例

学習内容の定着を図る場面での活用事例

士幌町立下居辺小学校

● 目的

授業の終末の定着を図る学習活動や長期休業中の補足的な学習において、eラーニングシステムを活用し、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。

● 概要

算数科において、授業の終末にeラーニングシステムの練習問題に取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図りました。

また、夏・冬休みの学習サポート等、補足的な学習において、児童が本システムを活用した学習計画を立て、理解の程度に応じた自主的な学習に取り組みました。



【学習サポートにおいて、自主学習に取り組む様子】

● 成果

難易度を変えながら自分のペースで問題に挑戦するよう促したことにより、児童は課題意識を明確にして意欲的に学習に取り組みました。

また、繰り返し取り組ませたことにより、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られました。

2 放課後等での活用事例

朝学習での活用

中標津町立中標津小学校

● 目的

朝学習でeライブラリを活用し、児童の学習習慣や基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。

● 概要

15分間の朝学習「学びingタイム」において、児童がeライブラリを活用して、自主的に学ぶ取組を推進しました。

全ての児童が定期的に本システムを活用できるよう日課表を作成し、児童一人一人が、理解の程度に応じて、学習内容を選択して学習を進めることができました。



【朝の学びingタイムの様子】

● 成果

自分の理解の程度に応じて、eライブラリを活用した学習が進められる環境を整備したことにより、学習意欲の向上が図られました。

また、ヒントを手がかりしながら、自力で解決するよう指導したことにより、家庭での学習習慣の定着につながりました。

2 放課後等での活用事例

補充的な学習での活用

占冠村立占冠中学校

● 目的

放課後に e ラーニングシステムを活用し、英語の学び直しや英語検定の取得に向けた学習に取り組むことができる環境を整備することにより、英語力の向上を図る。

● 概要

放課後に e ラーニングシステムを活用して、生徒が、苦手とする英語の領域の復習や英語検定の取得に向けた学習に取り組む補充的な学習の機会を設定しました。

また、全校生徒の個人 ID やパスワードを取得するとともに、e ラーニング活用マニュアルを作成・配付し、家庭における活用の促進を図りました。



【e ラーニングを活用した放課後学習の様子】

● 成果

放課後に e ラーニングシステムを活用できる学習環境を整備したことにより、生徒の英語力が向上しました。

また、マニュアルを配付し、家庭での活用を促したことにより、学習意欲の向上が図られました。

2 放課後等での活用事例

タブレットの活用

滝川市立江陵中学校

● 目的

タブレットを活用し、生徒が e ラーニングによる英語に関わる学習を主体的に取り組むことにより、英語力の向上を図る。

● 概要

生徒が、e ラーニングシステムを活用した英語の学習に主体的に取り組むことができるよう、休み時間や放課後に、タブレットを利用できる環境を整備しました。

普通教室やパソコン教室等、校舎内のどこでもタブレットを使用できる環境を整えることにより、友達同士での英語検定試験に向けた学習や、授業の予習・復習に取り組むなど、e ラーニングシステムの積極的な活用が図られました。



【友達と問題に挑戦している様子】

● 成果

休み時間や放課後にタブレットを使用できる環境を整備したことにより、e ラーニングシステムの活用が促進されました。

また、理解の程度に応じて繰り返し学習に取り組むよう指導したことにより、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られました。

2 放課後等での活用事例

タブレットの活用

比布町立比布中学校

● 目的

eラーニングシステムを活用した自主的な学習や家庭学習の促進により、基礎的・基本的な知識及び技能の定着や、家庭における学習習慣の定着を図る。

● 概要

学校で行っている自習時間「PS（ピップスタディー）タイム」や放課後学習会などの個別学習において、タブレットを使用したeラーニングシステムの活用により、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図りました。

また、家庭学習にeラーニングシステムを取り入れることにより、生徒一人一人が理解の程度に応じて自主的に学習に取り組むなど、学習習慣の定着を図りました。



【放課後学習会の様子】

● 成果

個別学習や家庭学習にeラーニングシステムを活用した学習を取り入れたことにより、学習習慣が確立され、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られました。

また、理解の程度に応じて繰り返し取り組むように指導したことにより、生徒アンケートにおいて「分からないことをそのままにせずに、解決するようにする」と回答する生徒の割合が増加しました。

2 放課後等での活用事例

放課後子ども教室における活用

むかわ町立鶴川中央小学校

● 目的

放課後子ども教室「未来塾」において、授業の予習・復習としてeラーニングシステムを活用することにより、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。

● 概要

町教育委員会と連携して開設している放課後子ども教室「未来塾」において、eラーニングシステムを活用して、児童が授業の予習・復習の問題に繰り返し取り組みました。

eラーニングシステムの活用にあたっては、町内の教職員を対象とした研修会を実施し、千歳科学技術大学の小松川教授を講師とした実技講習を行いました。



【eラーニング研修会の様子】

● 成果

eラーニングシステムを活用し、授業の予習・復習問題に取り組ませたことにより、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られました。

また、町内の教職員を対象とした研修会を開催したことにより、教員が授業や放課後、家庭での効果的な活用の在り方について理解を深めることができました。

2 放課後等での活用事例

教育委員会が設置している学習スペースでの活用

喜茂別町教育委員会

● 目的

生徒が英語に慣れ親しみ、英語の学習に自主的に取り組むことができる学校外の教育環境を整備し、英語力の向上を図る。

● 概要

喜茂別町教育委員会が開設し児童生徒が利用している「スマイル塾」において、eラーニングシステムを活用し、英語検定に向けた学習などに取り組むことができる環境を整備しました。

生徒が、英語検定の目標を設定し、放課後や休日などに、習熟の程度に応じたリスニング問題に挑戦するなど、自主的に学習に取り組みました。



【スマイル塾で学習する様子】

● 成果

eラーニングシステムを活用し、生徒が自主的に学習に取り組める環境を整備したことにより、英語検定の取得に向けて意欲的に取り組む姿が多く見られるようになりました。

また、放課後や休日、長期休業中に、生徒が互いに誘い合ってスマイル塾で学習するなど、学校外での英語の学習時間の増加につながりました。

3 教育支援センター等での活用事例

自主的な学習を促す活用

函館市適応指導教室

● 目的

児童生徒が自ら学習の内容や難易度を決めて、自主的に学習に取り組むことにより、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。

● 概要

適応指導教室では、児童生徒が自ら立てた計画に沿って学習する時間「マイタイム」において、eラーニングシステムを活用した基礎的・基本的な知識及び技能の定着に取り組みました。

システムを活用することにより、自分の理解の程度に応じて学習内容や難易度を選択し、課題意識を明確にした自主的な学習を促しました。



【マイタイムの様子】

● 成果

学習内容や難易度を自分で設定して取り組むように促したことにより、児童生徒は目標の達成に向けて繰り返し取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られました。

また、本システムを活用したことにより、指導員の教材準備の時間が短縮され、個に応じた指導の充実を図ることができました。

4 家庭での活用を促している事例

システムの使用方法の習得による活用の促進 千歳市立千歳小学校

● 目的

児童にeラーニングシステムの内容や使用方法等を習得させ、家庭において、それぞれの興味・関心や習熟の程度に応じて学習に取り組むことができるようにする。

● 概要

eラーニングシステムを活用した家庭学習を促進するため、3年生以上の児童を対象としたシステムの使用方法等に関わる説明会を実施しました。

千歳科学技術大学の学生派遣制度を活用して講師を招聘し、児童が実際にコンピュータを操作しながら、ログインの仕方や問題の取り組み方を学びました。また、システムの活用促進に当たっては、学級通信等を通じて、各家庭に活用方法等を周知し、啓発を図りました。



【講師から操作方法を学ぶ様子】

● 成果

千歳科学技術大学の学生派遣制度を活用し、児童が実際にコンピュータを操作しながら利用方法を学ぶ機会を設けたことにより、自らの課題に応じた利用の在り方について理解を深めることができました。

また、説明会後には、既習事項の問題はもとより、今後学習する問題にも取り組むなど、学習意欲の向上が図られました。